

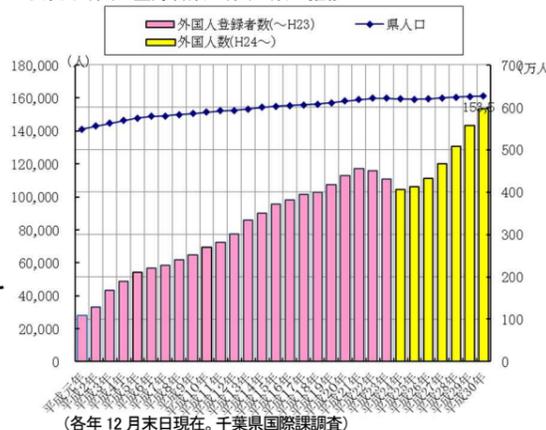
# 千葉県多文化共生推進プランの基本的な考え方

## 策定の背景・外国人県民の動向

### 【背景】

- 県内在住外国人数は約15万人（H30末）で、過去5年間で1.38倍に急増。県民の41人に一人が外国人という現状。
- 新たな在留資格「特定技能」の創設により、全国では今後5年間で最大約34万人の外国人材が受け入れられ、県においても外国人の一層の増加が見込まれる。

○県内外国人登録者数・外国人数の推移



○上位10か国・地域の外国人数の推移

年	平成26年 (2014年)	平成27年 (2015年)	平成28年 (2016年)	平成29年 (2017年)	平成30年 (2018年)	構成比	H26～30 増減率
中国	40,932	42,684	45,387	48,599	51,516	33.60%	25.9%
フィリピン	16,159	16,782	17,486	18,580	19,006	12.40%	17.6%
ベトナム	5,497	8,982	12,174	15,346	18,351	12.00%	233.8%
韓国・朝鮮	15,996	15,901	16,039	16,240	16,446	10.70%	2.8%
ネパール	2,791	3,470	4,519	5,847	6,754	4.40%	142.0%
タイ	5,031	5,193	5,409	5,605	5,697	3.70%	13.2%
スリランカ	1,693	2,143	2,964	4,261	4,481	2.90%	164.7%
台湾	2,505	3,084	3,154	3,299	3,535	2.30%	41.1%
ブラジル	3,168	3,122	3,292	3,316	3,359	2.20%	6.0%
ペルー	2,643	2,598	2,588	2,588	2,639	1.70%	-0.2%

(各年12月末日現在。千葉県国際課調査)

○年代別在留外国人数

年代	在留外国人数	構成比	千葉県人口	構成比
10歳未満	10,465	6.9%	501,939	8.0%
10代	9,616	6.3%	563,341	8.9%
20代	45,468	29.9%	656,129	10.4%
30代	34,296	22.5%	770,261	12.2%
40代	24,314	16.0%	998,027	15.8%
50代	17,930	11.8%	782,602	12.4%
60代	6,988	4.6%	824,431	13.1%
70代	2,302	1.5%	750,694	11.9%
80代以上	807	0.5%	449,847	7.1%

(法務省「在留外国人統計(2018年6月末)」より作成)

## 外国人県民を取り巻く課題・多文化共生施策の方向性

### 【外国人県民を取り巻く課題】

- ① 地域社会内での孤立  
言葉や文化・習慣の違いにより外国人県民・外国人コミュニティが地域社会内で孤立
- ② 生活者としての日本語能力の不足  
日本語能力の不足により生活に必要な情報の入手や行政サービス等の利用が困難
- ③ 制度・生活知識の不足  
日本の各種制度や日常生活上の常識的な事項について、文化や習慣の違いから知らないことにより、生活の各分野で困難に直面

### 【基本目標】

外国人と日本人が、共に地域社会の一員として、安心して暮らし働き、活躍する県づくり

### 【施策目標】

- I 外国人と日本人が、共に地域社会の一員として暮らし、活躍する県づくり
- II 外国人が安心して暮らし、働ける県づくり

### 【施策分野】

- 1 多文化共生意識の醸成
- 2 外国人の活躍の場づくり
- 1 コミュニケーション支援
- 2 子どもの教育環境の整備
- 3 住宅・医療・保健・福祉の充実
- 4 防災・防犯・交通安全対策の推進
- 5 雇用・就労の促進

### 【施策分野における課題】

- ・お互いの文化・習慣についての理解
- ・同じ地域社会の一員としての認識
- ・草の根レベルの国際交流への参加
- ・外国人と地域住民との交流・協働の場
- ・地域の魅力発掘や共助活動への参画促進
- ・相談・手続き窓口での多言語対応
- ・HP、パンフ等による多言語情報
- ・日本語指導ボランティアの人材
- ・外国人児童生徒の支援体制
- ・入居に関する手続きや入居ルール等の周知
- ・地域医療機関での外国人患者受入体制
- ・外国人への医療福祉サービスの情報提供
- ・外国人住民の防災知識、災害時支援
- ・防犯意識の不足、交通ルールへの理解
- ・留学生の就職困難
- ・外国人雇用環境に関する問題の存在

### 【施策の方向性】

- ・市町村や国際交流団体と連携した啓発活動の充実
- ・参加希望者やホストファミリーの掘り起こし、魅力ある交流プログラムづくり
- ・地域の文化活動や伝統芸能等への外国人住民の参加支援
- ・外国人住民による自発的な地域活動への参加の促進
- ・ITを用いた相談窓口・行政手続きの多言語化、窓口相互の連携促進等
- ・外国人県民にとってわかりやすく、利用しやすい行政サービスの提供
- ・広域的なボランティアの育成、運営支援
- ・教育相談員の派遣等による支援体制の拡充
- ・入居可能物件の登録、留学生向け住居アドバイザー等
- ・医療機関の外国人患者受入れノウハウ普及
- ・インターネットによる医療・福祉情報提供の充実
- ・防災ポータルサイト・啓発冊子の多言語化や災害時支援体制の整備
- ・地域防犯教室の開催、交通ルール啓発資料の多言語化等
- ・採用検討企業向けの支援や資格取得支援、マッチング等
- ・外国人雇用環境の整備・改善に向けたセミナーの開催や取組支援

○プランの進行管理、推進体制、関係機関との連携や役割についても記述を予定